

基準10 財務

	優れた点	更なる向上が期待される点	改善を要する点
平成17	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外部資金について、導入促進のための専門部会の設置や、導入された外部資金の一部を間接経費として大学経営の一助とし、その一部を当該研究費を獲得した教員や所属する系長等に配分するなどの取組の結果、外部資金の獲得額が大幅に増加している。(長岡) ○ 科学研究費補助金について、説明会等を開催するなどの積極的な取組の結果、採択金額が大幅に増加している。(長岡) ○ 公立はこだて未来大学教育振興基金として、2億円を保有している。(はこだて未来) 		
平成22			<ul style="list-style-type: none"> ◎ 内部監査については、内部監査規程を定めているが、実施はされていない。(LEC東京リーガルマインド) ◎ 構造改革特別区域である千代田区との間で交わされている協定書第1条に定める「公認会計士又は監査法人による監査」が、実施されていない。(LEC東京リーガルマインド) ○ 過去数年間を概観すると、財務収支の状況は厳しさを増しており、収入獲得に向けた改善策について、一層の努力が必要とされる状況にある。(大阪女学院)
平成23			<ul style="list-style-type: none"> ○ 収支に係る計画は、設置する全ての学校の長が構成員となっている理事会・評議員会で審議され、決定されているが、教職員、学生、保護者等の関係者には十分には示されていない。(聖徳) ○ 財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書、監事の監査報告書が閲覧には供されているものの、ウェブサイト等に公表されていない。(聖徳)